

頼高市長のあったか市政を問う

一般質問

12月定例会では、
11人の議員が、市
政に対する一般質問
を行いました。



議 長
松 本 徹



一般質問

比 企 孝 司 議員

学校体育館耐震化を どのように進めるか

の耐震補強時に大規模改造等
を行うことも検討すべきと考
えている。

議員 新しく建てる改築、改
修の判断はどのようにするか。

市長 現段階はまだ耐震補強
工事の前段である正式な耐震
診断の報告が来ていない。ま
ずはそれを確定して、その上
で見きわめていくことになる。

議員 防災拠点、避難場所の
役割を考え、水道、トイレ等
緊急時の対応を考慮した附帯
工事が必要ではないか。

教育部長 避難場所としての
機能を高めるための附帯工事
を実施することが必要である
と考えているが、工事には多
額の費用を要することから、
今後、関係部局と協議したい。

小学校体育館耐震 診断委託について

議員 地震の際、倒壊の危険
がある1S値0.3以下の体育館
はあるか。

教育部長 現時点では最終的
な判定ではないが、0.3以下の



ひき こうじ

性能が出ていると聞いている。
議員 残り5校の診断委託の
予定はいつか。

教育部長 来年度に実施する
予定である。

議員 各体育館の耐震化工事
順、予定年度、工期はどう検
討しているか。

教育部長 耐震診断により示
される耐震性能に基づき、関
係部局と協議する予定である。

仮称「市民活動サポー ンター」の設置について

議員 仮称「市民活動サポー
トセンター」の活動拠点の具
体的設置場所、時期、人員体
制、支援の具体的内容につい
てはどのようなか。

市民生活部長 市民との協働
のあり方や業務内容、そして
開設時間等、細部にわたる最
終的な検討、調整を図ってい
る。当面、市が直接的に運営
する公設公営とし、蕨駅西口
駅前のくるる内1階に来年度
の早い時期に開設したいと考
えている。



耐震化工事が行われる予定の学校体育館（塚越小）

旧日本車輛社宅跡地約2千坪は 事業用地として先行取得を！

議員 本件については過去3回提言し、財政難を理由にここごとく却下され続けたが、更地化した現在、買収等の再考の有無についてはどうか。

総務部長 本市の財政状況は依然として厳しく、引き続き未利用地の有効活用や売却などを積極的に進めており、また、土地開発公社の経営健全化にも取り組み、財政の健全化に努めている。このような状況から、現時点においても新たな土地の取得は極めて難しいものと考えている。

議員 土地の跡地利用について、地権者の意向確認はされているか。

総務部長 現時点においての利用計画等は未定であると伺っている。

議員 固定資産税等の免除可能な「蔵市空地地信託条例」適用の可能性はどうか。

総務部長 本条例での空地地の定義は、「休耕地とその他のあき地」とされており、更地となったこの土地について



更地化した旧日本車輛社宅跡地の買収を求める



いちのせき かずいち

議員 北町4丁目の景観道路（蔵高通り）にある景観石は、経年劣化し、バリアフリーの観点からも撤去を求める声があるがどうか。

都市整備部長 沿道住民の方々の理解を得ることも必要であることから、地元町会を初め、自主管理団体などの意見を聞き、何よりも歩行者の移動の利便性及び安全性の向上を図るとともに、景観にも配慮した道路づくりについて対応策を検討したい。

**市道16-06号（中央浄水場通り）
来期延長改修工事の見通しについて**

議員 今後、整備すべき延長路線はどの程度残されているか。また、来年度以降の整備計画の見通しはどうか。

都市整備部長 残り区間は407メートルになっており、交通量や工事施工方法を勘案して、4年程度の工事期間をもって整備する計画である。

ほかに 「自転車歩行者道の実態と整備」について質問。

がん検診とワクチン接種 の公費助成について

議員 乳がん・子宮頸がん検診及び無料クーポン券のさらなる利用率向上と「がん対策基本計画」での受診率50%以上という目標への本市の取り組みについてどう考えるか。

健康福祉部長 本市では子宮がん及び乳がん検診を毎年実施しており、平成21年度は子宮がん検診1千694人、乳がん検診1千633人と増加している。日程に土・日曜日を入れたり、受診期間を延ばしたり、案内

チラシを全戸配布するなど積極的な環境作りに取り組んでいる。

議員 子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチン接種への本市の取り組みについて、いつから実施するのか。

健康福祉部長 県に予防接種を促進するための基金を設置し、市の事業に対し助成することになっている。本市では助成内容が明らかになった時に、具体化に向け検討したい。



乳がん検診等の受診率の向上を（マンモグラフィー）

**平成23年度予算
編成方針について**

議員 第4次総合振興計画並びに地域力発揮プランを踏まえ、その姿勢と取り組みについてはどう考えるか。

総務部長 わらび地域力発揮プランの推進に取り組み、優先順位の選択を行い、市民と行政がそれぞれの役割を担い協力し合い、安全安心のまちづくりを推進していきたい。

議員 市税等各種収入金の収



たかはし えつろう

納率向上への取り組み及び財源確保に対する新年度の取り組み方針についてはどうか。

総務部長 電話及び文書による早期納付勧奨や警告等の特別催告を実施し、滞納繰越分に対する財産調査、滞納処分強化に努める。さらに、「蔵市債権管理対策委員会」を設置し、一層の適正化を図る。財源確保については、広告事業の推進、市有地の有効活用等、多角的に努めていきたい。

**住宅改修資金助成
交付事業について**

議員 本年度新規事業の住宅改修資金助成交付事業の経過実績と効果はどのようか。

市民生活部長 助成金の総額140万8千円に対して、市内業者へ発注された総工費は助成金の約31倍の約4千520万5千円であり、地域経済対策として相当の効果が得られたものと思っている。

ほかに 「商店街の振興と新たな助成事業」について質問。

保育園の待機児童をなくす対策を

議員 待機児童の状況はどのようか。

健康福祉部長 12月1日現在で、0歳児36人、1歳児27人、2歳児9人、3歳児2人の計74人となっている。

議員 対策をどう考えるか。

健康福祉部長 来年度開設の「けやき保育園」の状況を見定めながら、引き続き、公立保育園での（保育士増員による）定員拡大を可能な限り実施したい。

議員 定員拡大の努力は高く評価するが、待機児童をなく



待機児童0が今後の課題（写真はさくら保育園）

す特別の対応が必要。待機児童が多くなる低年齢児に対して、（保育料が高くなる）家庭保育室を利用する際の保育料補助を行う考えはないか。

健康福祉部長 財源の制約があるが、どのような形が望ましいか、また、効果的かなどを斟酌し研究したい。

議員 県内では低い方に入る。市の認可保育園の保育料でさえ、高いと感じるのが子育て世代。この思いを受け止め、さらに検討してほしい。

学童保育入室受付の簡略化を

議員 平日に子ども同伴での面談方式で行われている入室受付は、就労している保護者の負担が大きい。保育園などからの資料提出に変えるなど簡略化すべきではないか。

健康福祉部長 影響などを考慮し検討する。

駅周辺の駐輪環境について

議員 西口第2駐車場（現在は無料の一時利用）の利用状況はどうか。また、どのように調査・検討されてきたか。

市民生活部長 近隣企業への通勤者が多数見受けられるなど設置目的にかなう利用がされていない。第一駐車場の公平性も考慮し、自転車等駐車対策協議会に有料化を提案しご理解をいただいた。

議員 有料化で放置自転車が増えないよう、通勤者などには第一駐車場を利用してもらうことが重要。また、一時利用者への対応も大切だが、第一駐車場用地への課金式駐輪場設置の検討状況はどうか。

総務部長 1月に事業者を決定し3月より稼働したい。2時間無料、その後8時間以上ごとで100円以下となる条件を示している。

議員 「公共の公益施設としての駐輪場について、公民館や文化ホール利用者が時間制限なく無料で駐輪場を利用できるように改善を求める。



すずき さとし

一般質問

来年度予算編成に向けての提案

議員 留守家庭児童指導室の学校敷地内及び施設内への設置を進めていくべきと考え、教育委員会の見解について、特に、南町留守家庭児童指導室B館については、将来的な小学校内への移転を検討していく考えはないか。

教育部長 学校内に留守家庭児童指導室を設置する際は物理的に施設を区分し、施設の管理責任を明確にするとともに、その内容を対外的に示すことが必要だと考えている。

また、南小学校への移転については安全性が高まるなどメリットが多いことも認識している。一時的余裕教室の現状等を踏まえ、今後関係部局と協議したい。

議員 小・中学校の冷房化については、上尾市・新座市において来年度から普通教室での稼働を目指していると報道されている。本市においても早急に検討を進めていくべきと考えるがどうか。

教育部長 普通教室へのエア

コン設置については、児童生徒が日々快適な環境のもとで学習できることから、その必要性は認識しているが、現在、学校施設の改善は耐震化を最優先事業としてとらえていることから、天候状況や学習環境のほか、近隣市での設置状況等の調査研究を進めながら今後も検討していきたい。

グループホームの設置について

議員 市長マニフェストにある障害者向けのグループホーム設置に関する進捗状況についてはどうだろうか。

健康福祉部長 現在、市内には精神障害者向けのホームが2カ所設置されている。また、知的障害者を対象とした施設



障害者向けのグループホームの増設（生活ホーム「のどか」）



おおしま こういち

小規模契約登録制度が大幅に前進する

小規模修理修繕登録制度の状況と今後の課題

し改善する。

議員 2年前に「建設不況打開と資材高騰への緊急対策を求める請願書」が採択され、

本市は市内事業者への発注の努力をしてきた。リフォーム助成も好評で市民から喜ばれている。入札参加資格の無い個人事業者などへの発注状況はどうか。

総務部長 財政課契約係分と所管課の直接発注を合わせ、平成19年度は153件、995万円、20年度は190件、1千294万円、21年度は158件、1千337万円。契約係分工事額は20年度比2.5倍になった。

議員 発注が増えて評価できる。関係者からは、仕様書が分かりにくいとの話を聞いている。改善してもらいたい。

総務部長 事務職員の作る仕様書をわかりやすくするため、契約係で確認



小規模契約登録業者によって修理されたドア（北小体育館）

議員 業界団体との意見交換が行われたが、結果はどうか。

都市整備部長 業界団体が道路や公園を調査し、その報告を10月にいただいた。指摘箇所について現地確認し、予算の範囲で修繕の発注を登録業者にしていきたい。

議員 外郭団体や指定管理者が行う修繕等の発注も、市内業者を優先すべきだ。

総務部長・教育部長 そのように指導・助言していく。



かじわら ひであき

ぶらっとわらび北町・錦町コースの改善について

議員 バスの利用者はどのようか。

市民生活部長 平成19年度15万5千人、20年度16万3千人、21年度16万7千人と年々増えている。

議員 北町で要望の強い、バスの逆コースを実現するにはどんな課題があるか。

市民生活部長 民間バス会社との競合、自宅前に停留所を置くのを拒む市民が多く、说得することが難しいなどの課題がある。コース変更は、市全体のルートを含めて検討すべきと考えている。

複雑なケースが増える生活保護行政の適正な運営のため、査察指導員の増員を

議員 一人のケースワーカーがもつ件数が増える。

健康福祉部長 本市ではケースワーカーと査察指導員の増員が必要であり、その増員に努力する。

あつたか市政を問う

宿場まつりの会場に仮設トイレの設置を

ていくとの回答を得ている。

地域のイベントへの補助金の継続を

議員 市制50周年記念で行った事業を今年も各地区で継続し、錦町の「てんてこ舞い」に1千200人、中央の「ハロウィン」に1千400人が参加した。来年度も市の補助金を継続すべきだ。



トイレの増設が望まれる宿場まつり

市民生活部長 各地区の各種事業はコミュニティの活性化に有意義であり、今年度と同様、事業を継続していきたい。

国の補正予算を積極的に活用すべき

議員 政府の20年度補正予算が11月26日に成立した。問題の多い予算だが、市民のために使えるものもあるので、積極的に使っていくべきだ。

総務部長 本市で使える地域活性化交付金が第一限度額分で約2千600万円ある。各課に12月20日までに要求をだすよう通知している。



しむら しげる

議員 住宅・建築物の耐震化緊急支援事業の内容はどうか。

都市整備部長 本市では昭和56年以前に建てられた木造住宅の耐震改修に15.2%の補助金（上限30万円）を支給しているが、今年度に限り国が30万円を上乗せする。

議員 いつまでに手続させれば補助の上乗せが可能か。

都市整備部長 平成22年度内に工事が完成するか、あるいは審査が年度内に終わって工事が翌年度になるものも可だが、その場合は繰越明許が必要なので、1月中旬までに市への申請が必要と考える。

議員 地デジ化に関して、低所得世帯への支援を拡大するというのはどういった内容か。

総務部長 従来の生活保護世帯等に対する支援を住民税非課税世帯（約6千世帯）に広げるもので、申請すればチューナーがもらえる。平成22年度から23年度までの事業。**ほかに**「学校の体育館にも洋式トイレを」について質問。

子どもの命を守る 予防接種の助成を



子宮頸がんワクチン予防接種の公費助成を（予防接種風景）

検討してまいりたい。

市長 国の助成内容は平成23年度末までという課題があり悩んでいる。平成23年度からどんな水準になるかは別として、前向きに検討したい。

議員 日本脳炎の新型ワクチンの接種機会を逃した児童（7歳半以上）への積極的勧奨についての広報はどうなっているか。

健康福祉部長 平成22年8月に勧奨差し控えによって接種機会を逃し、接種未完了の児童の救済措置として、接種ができるようになったが、ワクチンの供給状況等に対する懸念があるものと受けとめ、掲載を差し控えている状況である。

特別支援学級の 増設を

議員 塚越地域への特別支援学級の設置に対する見解はどうか。

教育長 いまは特別支援学級を設置することについては考



やまわき のりこ

えていないが、今後も児童・生徒の在籍状況や新1年生の就学状況等に注意し、見守っていききたい。

議員 南小学校の特別支援学級については十分な人員の配置が求められているが考えは、

教育長 来年度も今年度同様支援員を1名加配することにも、県に対しても教員の加配申請を行い、さらなる指導の充実を図れるよう努めたい。

子どもをめぐる事件 情報の伝達について

議員 できるだけ早く地域やこのものいる家庭へ不審者情報などが伝わるシステムは考えられないか。

教育長 携帯電話等を利用して無料の配信サービスを利用している学校が2校あるが、メール等での情報配信を全ての学校に一律に導入することについては、まだ課題が多いと考える。

ほかに 「学校体育館の整備改修」について質問。

一般質問

子どもたちの安全を守るために メール等で情報提供を

議員 児童・生徒を取り囲む生活環境は余りにも混沌とした状況であると認識している。保護者がよい情報も悪い情報もいち早く知ることによって、2次災害、3次災害を免れるとも考えている。

そこで、保護者に対して手紙以外にもメール、ファックス等を使い、リアルタイムに情報を提供する考えはないか。

教育長 不審者情報等の安全に関する情報提供については早急な対応が必要とされる場合も多く、メール等での一斉送信機能を活用したリアルタイムの情報提供が有効な手段であることはご指摘の通りである。

35人程度学級に ついて

議員 今年度実施した35人程度学級の現在までの効果・効果はどうか。

教育長 児童と教師のコミュニケーションの機会や時間がふえ、相互理解が深まるなどの効果があり、保護者からの要望にもこたえているものと認識している。

しかしながら、メールアドレス



警察が行っている犯罪発生情報配信サービス

本年度の臨時教員4名は全員担任として職務に専念

しており、学習指導や生活指導などに積極的に取り組んでいる。

住民基本台帳カード不正取得の対応について

議員 他市においてなりすましによる不正取得事件が発生しているが、本市の考えと対策について。また、本人確認の徹底が総務省からあったようだが、その後の対策、市民に対する対応をどのようにしているのか。

市民生活部長 現在、市民課窓口で住民基本台帳カードを即日交付する際は、運転免許証など官公署発行の写真付きの身分証明書を提示していただくことになっている。

また、総務省からの通知により、運転免許証の場合は免許証を確認するとともに、健康保険の被保険者証等の書類をさらに1点提示していただくことなどの対策を行い、申請者が本人であることを明らかにしている。



おおいし こういち

県内一外国人登録率の高い 本市の国際交流について

議員 現在、何力国、何名の外国人が登録され、保育園や各小・中学校への在籍状況はどうか。

市民生活部長 12月1日現在の本市の外国人登録者数は64力国3千71人で、公立保育園には8力国34人、小学校には4力国29人が在籍している。

議員 外国籍の児童・生徒に對してどのような教育・支援がなされ、課題や今後の対策をどのように考えているか。

教育長 学校に日本語支援ボランティアを配置し、授業における学習支援を行うとともに、日本語指導教員を配置し、個別に日本語指導を行うなど、日本語理解を深める指導を徹底している。今後より一層きめ細かな支援ができるよう努めたい。

議員 社会教育分野における国際理解を深めるための施策や事業はどのようなものか。

教育長 生涯学習推進計画の中で国際理解や国際交流を進



そめや かずこ



10回目を迎えた合宿通学事業

めることを位置付けており、青少年の国際交流の推進や各種講座の充実に努めている。

議員 在住外国人も市民であり、まちづくりに参画できるよう身近な国際交流や外国人が暮らしやすいまちづくりを進める考えはないか。

市長 多文化共生の地域づくりが、市民すべての方々にとって安全で安心な、そしていわば身近で草の根からの国際的な交流もできる、住みやすいまちにつながるという基本的な考えに立って、いろいろな施策を進めていきたい。

合宿通学事業について

議員 今年で10回目を迎えた本事業の効果と課題、今後の取り組みについてはどうか。

教育長 地域の教育力の向上に寄与する効果が生まれる一方、サポートの方法や団体行動ができない児童に対する接し方などに課題があり、改善策を講じながら、今後も本事業

業の発展に努めたい。

議員 学生指導員への事前研修が不十分であったり、学生指導員が不足するようないかなければならない。

アウトメディア宣言 の策定を

議員 庁内全体で進めていくというところだが、具体的な計画はどのようなものか。

教育長 今年度中に「仮称アウトメディア推進会議」を設置し、来年度には宣言の制定を図りたいと考えている。

あつたか市政を問う

仮称「美しい公園作りコンクール」の実施について

議員 公園愛護活動を行っている人たちの励みになるとともに、地域に愛着を持つためにも、仮称「美しい公園作りコンクール」を計画する考えはないか。

都市整備部長 美しい公園づくりコンクールの計画は、自主管理団体と連携して、公園に花をふやすことで住民同士の交流と安らぎの空間を広げる花いっぱい運動のまちづくりの推進を図ることにもなるので、今後他市の例も参考に

して調査研究を行いたい。

議員 どの公園にも自主管理団体がやっているほかに、個人的に一生懸命公園をきれいにしている人がいる。そういう人に感謝状を贈ること、美しい公園づくりの中でコンクールを行えば、全体的に盛り上がると思うので、さらに検討を進めていただきたい。

北町地区の旧日本車輦 社宅跡地について

議員 緑の少ない蔭のまちに潤いをもたらす緑化計画は多くの市民が望んでいる。そこで、旧日本車輦社宅跡地を市有地として取得する考えはないか。また、市民の憩いの場として整備する考えはないか。

総務部長 現在、本市を取り巻く経済情勢は依然として厳しい環境にある。このような状況の中で、新たな土地を取得し、憩いの場として活用することについては、取得費用及び維持管理などに係る費用を考えると極めて難しい。



いまい りょうすけ

35人程度学級の 実施について

議員 本手に手立てがないのか。職員の総力を挙げてこの問題に取り組んでもらいたい。

議員 今後、35人程度学級を実施するクラスがふえると、その応分として臨時教員の募集や選考を行わなければならないし、福利厚生などの経費も必要となる。さらに、採用した臨時教員の育成を含めた本市独自の教育管理も必要となり、その経費も出てくると思うがどう対処するのか。

市長 今後この制度を運営していくには、質の高い教員をいかに安定的に確保していくか。また、本市独自の施策なので、財源をきちっと確保していく。この両面の課題にしっかりと対応し、子どもたちのすやかな成長、発達が果たせるまちづくりを推進していきたいと思っている。

ほかに 「花いっぱい運動」について質問。

